

コンテンツ3 学習ワークシート （出力用PDFデータ）

ムービーでは、生物多様性を育む奄美地域の特徴的な自然環境と、希少な固有種や、絶滅危惧種に指定されている動植物のめずらしい生態と現状、そしてこれらの希少野生生物を守るための活動についてをなどをご覧くださいことができます。

この学習ワークシートは、ムービーのナビゲーターとして登場する、奄美の「ケンムン」をはじめ、「絶滅危惧種」「外来種」などの重要なキーワードに関して学ぶことができます。ムービーの視聴をはじめ、奄美に関する環境学習および体験学習の事前事後学習にご活用下さい。

●ムービーの内容と連動したワークシート教材

生物多様性って何だろう？

奄美の自然から学ぶ、かけがえのない命のつながり

ホーム

ムービー

ずかん

このサイトについて

出力用PDFデータ

リンク

著作権について

大人の方へ

奄美の自然と生き物を学ぼう

奄美の自然と生き物について、ムービーで学ぶ内容に連動したワークシート教材です。PDFデータをダウンロード出力してご利用することができます。

奄美はどこにあるんだろう？

1

ダウンロードする

奄美のケンムンについて知ろう！

2

ダウンロードする

奄美は日本一のカエルの楽園？！

3

ダウンロードする

山の神様？ハブってどんな生き物？

4

ダウンロードする

絶滅危惧種ってどんな意味？

5

ダウンロードする

天然記念物ってどんな意味？

6

ダウンロードする

外来種ってなんだろう？

7

ダウンロードする

生き物の共生ってどういうこと？

8

ダウンロードする

考えてみよう think

ムービーの中に出てくる、6つの設問「考えてみよう」について詳しく解説した、ふりかえり学習用のワークシート教材です。PDFデータをダウンロード出力してご利用することができます。

奄美の海の不思議な波

1

ダウンロードする

奄美に固有種が多いのはなぜ？

2

ダウンロードする

マングローブにある不思議な山

3

ダウンロードする

トカゲのしっぽが青いのはなぜ？

4

ダウンロードする

アマミノクロウサギのフン

5

ダウンロードする

なぜサンゴは死んでしまうの？

6

ダウンロードする

せい ぶつ た よう せい
生物多様性って何だろう？
奄美の自然から学ぶ、かけがえのない命のつながり



奄美の自然と生き物を学び、生物多様性について考えてみよう！

<http://www.amami-ikimono.net/>

Q:このWebサイトを作った目的は、何ですか？

A:奄美の自然と生き物を題材に生物多様性を学ぶ、環境教育教材です。

奄美大島、加計呂麻島、与路島、請島、喜界島、徳之島、沖永良部島、与論島の8つの島からなる奄美群島は、九州の南方から台湾の東方にかけて連なる南西諸島の一部を形成し、南北約200kmに及ぶ島々です。奄美群島の西側、ユーラシア大陸との間には、暖流の黒潮が流れており、亜熱帯性の気候に属し、奄美には世界的にも例を見ない広大な常緑広葉樹林が発達しています。

常緑広葉樹を中心とした「奄美の森」は、地球上でこの場所で見ることのできない、数多くの希少な固有種や絶滅の危機に瀕している動植物の生育・生息地であり、また種多様に富むサンゴ礁生態系が見られることから、生物多様性の保全上の重要な地域として世界的に評価されており、世界自然遺産登録への取り組みを行っています。

このWebサイトでは、＜森・川・マングローブ・里山・海＞という、奄美の特徴的な自然のつながり合いと、そこに生息する希少な動植物、そして奄美の人々が古くから自然と共生してきた伝統的な暮らしと文化、生活の姿などをムービーやずかん(図鑑)で紹介しています。

この教材を通じて、かけがえのない自然とそれを取り巻く様々な課題点を学び・知ることで、「生物多様性＝命のつながり」について理解を深めるとともに、それらを通して自分で気づき・考え・行動する力を育てることを目的に制作しました。

奄美に関わる環境学習及び体験学習の事前ガイダンスや事後学習に資するほか、「生物多様性」についての環境学習教材として、あるいはESD(持続可能な開発のための教育)教材として、学校をはじめ、子ども達の教育活動を行っている博物館や環境学習施設、児童センターや視聴覚施設などにご利用頂き、体験、観察、学習等の活動促進にお役立てください。

企画・発行：財団法人 奄美文化財団
〒894-1204 鹿児島県奄美市住用町大山山間811-1
TEL: 0997-69-2248 FAX: 0997-69-2222

制作：NPO法人 環境教育推進協議会
●プロデューサー：藤ヶ谷 浩一／大田 美紀
●構成：大田 美紀／石塚 奈穂子
●総合演出：嶋田 力 ●演出：石塚 奈穂子
●撮影：衣袋 知晴／藤ヶ谷 浩一／上村 公寛
伊波 興一朗／石塚 奈穂子
●制作：三井 星彦 ●グラフィック：坂 珠希
●図鑑イラスト：しんじえりこ

協力（敬称略）

●奄美市 ●環境省奄美野生生物保護センター ●奄美自然観察の森
●財団法人自然環境研究センター ●黒潮の森マングローブパーク
●山下 弘 ●水田 拓 ●西 真弘 ●有限会社金井工芸／金井 一人・金井 志人
●住用小学校の皆さん ●山間集落の皆さん ●秋名集落の皆さん
●ほか多くの奄美大島の皆さん ●株式会社シーンプランニング21

映像素材協力（敬称略）

●環境省奄美野生生物保護センター ●高 美喜男 ●西 真弘 ●iLand／岩本 剛
●ティダ企画有限会社／興 克樹 ●マリンスポーツ奄美／オ 秀樹

コンテンツ1 ムービー「奄美の自然から学ぶ、かけがえない命のつながり」

奄美に暮らす子どもたちの視点から、生物多様性と命の循環を理解するための様々なアプローチを、世界的にも例を見ない亜熱帯の広大な森、川、マングローブ、サンゴ礁を育くむ海など、自然豊かな奄美のロケーションから映像を通じて訴求します。

ムービーでは、生物多様性を育む奄美地域の特徴的な自然環境と、希少な固有種や、絶滅危惧種に指定されている動植物のめずらしい生態と現状、そしてこれらの希少野生生物を守るための活動などをご覧頂くことが出来ます。また、奄美の人々が、古くから自然と共生して、身近にある豊かな自然をどのように生活に利用してきたのかについても紹介していきます。

ムービー

ようこそ！生物多様性の島、奄美へ

Chapter.01 09分48秒

わたしと生き物は関係がある？



『すべての生き物の命がつながっている』ということ、奄美の自然と生き物を題材に学ぶプロローグです。ナビゲーターの奄美の妖精「ケンムン」が登場し、奄美の生き物たちの命のつながりを切り絵アニメーションで解説します。

Chapter.02 07分41秒

ケンムンを探しに行こう！



ケンムン案内人の有馬さんと一緒に、ムービーの主人公である奄美の少女アキちゃん、ケンムンが大好きな自然豊かな森や海を探索しながら、奄美のかけがえない自然と、そこに暮らす生き物たちについて学んでいきます。

Chapter.03 06分34秒

ところで奄美ってどんなトコ？



川でのタナガ捕り体験や、絶滅危惧種の「リュウキュウアユ」など、アキちゃんが身近な自然に親しみながら、たくさんの生き物に出会います。そして奄美の成り立ちと、希少な固有種が多い理由をアニメーションで解説します。

Chapter.04 13分31秒

マングローブに行ってみよう！



アキちゃん兄弟がタケチャンマンと一緒に、国定公園に指定されているマングローブ原生林を探索します。マングローブの生態系を通して、植物や生き物たちの生態やつながりを学び、生物多様性について考えていきます。

Chapter.05 06分55秒

マングローブの秘密



奄美には年間300ミリもの雨が降ります。森に降った雨はたくさんの栄養分を含んで、川を流れ、マングローブの森をつくり、やがて海に注がれます。森と海のつながり、そしてマングローブが多くの生き物を育む理由を解説します。

Chapter.06 09分40秒

奄美の森に行ってみよう！



生物先生の水田さんと一緒にアキちゃん兄弟は奄美群島が一番高い山「湯湾岳」を探索しながら、たくさんの生き物に出会います。奄美の森を通して、生き物たちの関わり合いについて、少しずつ学んでいきます。

Chapter.07 14分08秒

奄美のめずらしい生き物たち



植物先生の山下さんと一緒に、溪流植物など、奄美にしかない珍しい植物について学びます。タケチャンマンの案内で、夜の森で活動するアマミノクロウサギなど、希少生物の生態について学びます。

Chapter.08 09分44秒

自然や生き物たちが困ること？



外来種や野生化したペット、サンゴの白化など、私たち人間によって引き起こされている問題について学び、生きているものはみんなつながっていることを理解して、自然との付き合い方を考えてもらいます。

Chapter.09 08分31秒

奄美の海と里山のくらし



奄美の人々は、昔から自然から恵みを得て暮らしてきました。イザリ漁をはじめとする、サンゴ礁の海と暮らしの関わり、森や里山と暮らしの関わりなど、身近にある自然の恵みを生活に取り入れて暮らす様子を紹介していきます。

Chapter.10 08分55秒

みんなの命はつながっているよ！



奄美の伝統工芸・大島紬の泥染めをはじめ、奄美の各地域に伝わる祭りなど、自然とその恵みを感謝する伝統文化と人々のつながりを通して、私たちはたくさんの命に支えられて生きていることを理解してもらいます。

ふりかえりアニメ 05分17秒

みんなが生きているということ

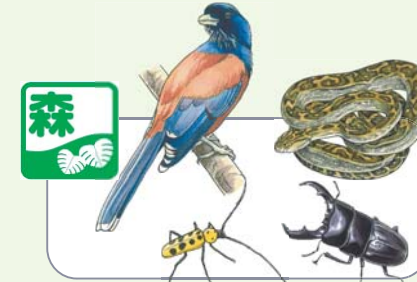


『すべての生き物の命がつながっている』ということ、想像しながら考えてもらうための教材です。奄美の生き物たちのつながりを、解説をつけない切り絵アニメーションで表現しています。

コンテンツ2 奄美デジタル学習図鑑

奄美には、天然記念物のアマミノクロウサギをはじめ、世界中で奄美でしか見る事の出来ない「溪流植物」など、世界的に見ても希少な動植物が数多く生育・生息しています。しかし、生息環境の変化や人為的な乱獲などにより、絶滅の危機に瀕している動植物も少なくありません。

奄美デジタル学習図鑑では、奄美の＜森・川・マングローブ・里山・海＞で見られるさまざまな生き物、奄美の自然と人の関わり、そして絶滅危惧種について、カテゴリー別に分類し、それぞれについてに分かりやすく解説しています。



奄美の森には、天然記念物や絶滅危惧種、固有種など、貴重な生き物がたくさんすんでいます。昼の森や、夜の森で見られるいろいろな生き物を調べてみよう。



川は上流・中流・下流などそれぞれの地域では自然の環境も異なります。奄美の森からの雨で潤される豊かな川と、水辺にすむたくさんの生き物たちを調べてみよう。



黒潮の暖かな奄美の海は、森や川から流れ出た栄養分を含んだ水によって豊かになり、美しいサンゴ礁を育みます。海辺やサンゴ礁すむたくさんの生き物たちを調べてみよう。



人々が生活する里山にも林や小川、田んぼなどの自然があふれ、たくさんの生き物がすんでいます。奄美の里山で見られる生き物や、里山と人の暮らしについて調べてみよう。



海の満ち引きによって変化するマングローブの林。命のゆりかごと呼ばれるマングローブの多様な生態系や、マングローブの役割について調べてみよう。



奄美地域には世界的に見ても希少な、絶滅の危機にさらされている多くの動植物が分布しています。奄美地域の絶滅危惧植物について調べてみよう。

ずかん



世界でも限られた地域にしかみられない亜熱帯性多雨林が成立する、奄美の森の貴重な生き物もてみよう。



奄美の森からの雨で潤される豊かな川と、水辺にすむたくさんの生き物たちもてみよう。



海の満ち引きによって変化するマングローブの林。命のゆりかごと呼ばれるマングローブの多様な生態系をみてみよう。



昔から様々な形で人々の暮らしと深く関わり、生活に利用されてきた里山の豊かな自然。自然と人の共生の大切さを知ろう。



森や川からもたらされた水によって、豊かな奄美の美しい海とサンゴ礁に育まれる、海の生き物たちもてみよう。



奄美地域には世界的に見ても珍しい野生動物さん生息しています。生物多様性を守るために、わたができることって何だろう。

ずかんの使い方

● 奄美に生育・生息する様々な動植物や自然と人の関わりについて、森、川、海など、カテゴリーごとに分類して一覧で紹介しています。

● カテゴリーごとの一覧から生き物を選ぶと、それぞれの詳しい説明を見ることができます。

絶滅危惧種

奄美に生息する絶滅危惧種

危機にさらされる動物たち



絶滅危惧種

奄美に生息する絶滅危惧種

オットンガエル



英名 Otton frog
学名 Rana subaspera

科目 オットンガエルは、両生綱無尾目アカガエル科に分類されるカエルです。

特徴 丘頂や山地にある森林やその周辺に住んでいます。敵にかけられると、おやゆびから舌を突きだして、相手を攻撃します。エサは動物性で、昆虫、節足動物、甲殻類、陸の貝類などを食べています。4-8月の間に、溪流などの近くの砂地や泥に、オスが直径30cm、深さ5cmほどの穴を掘った水たまりに、800-1000個の卵を産みます。オタマジャクシは、その年の秋か、つぎの年の5-6月ごろに、幼体になります。

形態 体の大きさは、オス9.3-12.6cm、メス11.1-14cmです。オスよりもメスの方が大型になります。口の形はあまり違っておらず、耳のこまは大型です。ヒツの表面には、大小さまざまなイボのようなものがたくさんあります。背中や体側は黄褐色で、くらの色は黒いものが多いです。おなかの色は黄褐色です。